

UNEP/SETAC ライフサイクルイニシアティブ

“LCAデータベースの世界連携を求めて”

主催: 経済産業省
企画: UNEP/経済産業省
2010年2月9日 (火) 9:00am – 12:30am
アルカディア市ヶ谷
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25

本ワークショップでは、政府、企業、産業のそれぞれが、カーボンフットプリント並びにウォーターフットプリント等のLCAを基礎とする活動においてどのようなデータベースを必要としているか検討し、データベースの今後のあり方について議論します。また、世界のLCA研究者のネットワークであるUNEP/SETACライフサイクルイニシアティブの事務局から提案されているLCAデータベースのネットワークとそれを実現するためのデータ収集と公開方法について議論します。

プログラム (案)

- 09:00 開会挨拶と目的の説明「なぜこの会議を開催するのか？」
ワークショップ提案についての発表、並びにセクター、国家、国際、地域におけるLCAガイダンス文書についての概要とそれらへの期待
Guido Sonnemann, UNEP
稲葉 敦 工学院大学
- 09:15 カーボンフットプリントのデータベースのありかた
Matthias Finkbeiner, TU Berlin (ドイツ)
- 09:30 LCAデータベースグローバルガイダンスのアウトライン
Guido Sonnemann, UNEP
- 11:30 閉会の辞/会議の総括と今後への課題
Guido Sonnemann, UNEP
稲葉 敦 工学院大学
- 12:00 閉会